（10）キャベツ

RPA

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名
菌核病	ｵﾙﾌｨﾝﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾌﾙｵﾋﾟﾗﾑ水和剤	"「-」(I*)		2000～3000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾄｯﾌﾟｼﾞﾝM水和剤	ﾁｵﾌｧﾈｰﾄﾒﾁﾙ水和剤	1		1000～1500倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫3日前まで	散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾈｸｽﾀｰﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｲｿﾋﾟﾗｻﾞﾑ水和剤	7		1000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾊﾟﾚｰﾄﾞ20ﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾋﾟﾗｼﾞﾌﾙﾐﾄﾞ水和剤	7		100倍	ｾﾙ成型育苗ﾄﾚｲ1箱または、ﾍﾟｰﾊﾟｰﾎﾟｯﾄ1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4ﾘｯﾄﾙ)当り0.5ﾘｯﾄﾙ	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
					2000～4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
黒腐病	Zﾎﾞﾙﾄﾞｰ	銅水和剤	M1		500倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	-	散布	-	野菜類(ｷｬﾍﾞﾂを除く)
	ｵﾘｾﾞﾒｰﾄ粒剤	ﾌﾟﾛﾍﾞﾅｿﾞｰﾙ粒剤	P2		6～9kg/10a		定植時	全面土壌混和又は作条土壌混和	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｶｽﾐﾝﾎﾞﾙﾄﾞｰ	ｶｽｶﾞﾏｲｼﾝ・銅水和剤	24,M1		1000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	4回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾖﾈﾎﾟﾝ水和剤	ﾉﾆﾙﾌｪﾉｰﾙｽﾙﾎﾝ酸銅水和剤	M1		500倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	5回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
軟腐病	Zﾎﾞﾙﾄﾞｰ	銅水和剤	M1		500～1000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	-	散布	-	野菜類(ｷｬﾍﾞﾂを除く)
	ｶｽﾐﾝﾎﾞﾙﾄﾞｰ	ｶｽｶﾞﾏｲｼﾝ・銅水和剤	24,M1		1000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	4回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾏｽﾀﾋﾟｰｽ水和剤	ｼｭｰﾄﾞﾓﾅｽ ﾛﾃﾞｼｱ水和剤	「-（生）」		1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	-	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾖﾈﾎﾟﾝ水和剤	ﾉﾆﾙﾌｪﾉｰﾙｽﾙﾎﾝ酸銅水和剤	M1		500倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	5回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
根こぶ病	ﾗﾝﾏﾝﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｼｱｿﾞﾌｧﾐﾄﾞ水和剤	21		2000倍	250mL/株	収穫14日前まで	株元灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
					500倍	ｾﾙ成型育苗ﾄﾚｲ1箱またはﾍﾟｰﾊﾟｰﾎﾟｯﾄ1冊(30×60cm、使用土壌約2.5～7ﾘｯﾄﾙ)当り2ﾘｯﾄﾙ	定植前日～当日	灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
べと病	ｼﾞﾏﾝﾀﾞｲｾﾝ水和剤	ﾏﾝｾﾞﾌﾞ水和剤	"UN(I*)		400～600倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫30日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾀﾞｺﾆｰﾙ1000	TPN水和剤	M5		1000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫14日前まで	散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
ｱｵﾑｼ	ｱﾆｷ乳剤	ﾚﾋﾟﾒｸﾁﾝ乳剤	6		1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｱﾌｧｰﾑｴｸｾﾗ顆粒水和剤	ｴﾏﾒｸﾁﾝ安息香酸塩・ﾙﾌｪﾇﾛﾝ水和剤	15,6		1000～1500倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｵﾙﾄﾗﾝ水和剤	ｱｾﾌｪｰﾄ水和剤	1B		1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫30日前まで	散布	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｵﾙﾄﾗﾝ粒剤	ｱｾﾌｪｰﾄ粒剤	1B		3～6kg/10a(1～2g/株)		定植時	植穴処理	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｶｽｹｰﾄﾞ乳剤	ﾌﾙﾌｪﾉｸｽﾛﾝ乳剤	15		16～24倍	0.8～1.6ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	無人航空機による散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
					2000～4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｸﾞﾚｰｼｱ乳剤	ﾌﾙｷｻﾒﾀﾐﾄﾞ乳剤	30		2000～3000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｺﾃﾂﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｸﾛﾙﾌｪﾅﾋﾟﾙ水和剤	13	劇	2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｼﾞｪｲｴｰｽ水溶剤	ｱｾﾌｪｰﾄ水溶剤	1B		1000～1500倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫30日前まで	散布	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｼﾞｪｲｴｰｽ粒剤	ｱｾﾌｪｰﾄ粒剤	1B		3～6kg/10a(1～2g/株)		定植時	植穴処理	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｼﾞｭﾘﾎﾞﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｸﾛﾗﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ・ﾁｱﾒﾄｷｻﾑ水和剤	28,4A		1000倍	苗地床1㎡当り2ﾘｯﾄﾙ	は種時～育苗期後半	灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
					200倍	ｾﾙ成型育苗ﾄﾚｲ1箱またはﾍﾟｰﾊﾟｰﾎﾟｯﾄ1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4ﾘｯﾄﾙ)当り0.5ﾘｯﾄﾙ	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
					4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｽﾋﾟﾉｴｰｽ顆粒水和剤	ｽﾋﾟﾉｻﾄﾞ水和剤	5		2500～5000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｾﾞﾝﾀｰﾘ顆粒水和剤	BT水和剤	11(A)		1000～2000倍	100～300L/10a	発生初期 但し、収穫前日まで	散布	-	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾄﾚﾎﾞﾝ乳剤	ｴﾄﾌｪﾝﾌﾟﾛｯｸｽ乳剤	3A		1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名
ｱｵﾑｼ	ﾌｪﾆｯｸｽ顆粒水和剤	ﾌﾙﾍﾞﾝｼﾞｱﾐﾄﾞ水和剤	28		2000～4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾌﾟﾚｵﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾋﾟﾘﾀﾞﾘﾙ水和剤	UN		1000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾌﾟﾚﾊﾞｿﾝﾌﾛｱﾌﾞﾙ5	ｸﾛﾗﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ水和剤	28		100倍	ｾﾙ成型育苗ﾄﾚｲ1箱またはﾍﾟｰﾊﾟｰﾎﾟｯﾄ1冊(約30×60cm､使用土壌約1.5～4ﾘｯﾄﾙ)当り0.5ﾘｯﾄﾙ	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
					2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
					500倍	苗地床1㎡当り2ﾘｯﾄﾙ	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾍﾞﾈﾋﾞｱOD	ｼｱﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ水和剤	28		2000～4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾓｽﾋﾟﾗﾝ粒剤	ｱｾﾀﾐﾌﾟﾘﾄﾞ粒剤	4A		0.5～1g/株		定植前日～定植当日	株元散布	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
					1～2g/株		定植時	植穴土壌混和	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾗﾝﾈｰﾄ45DF	ﾒｿﾐﾙ水和剤	1A	劇	1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫14日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
ｱｻﾞﾐｳﾏ類	ﾍﾞﾘﾏｰｸSC	ｼｱﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ水和剤	28		400倍	ｾﾙ成型育苗ﾄﾚｲ1箱またはﾍﾟｰﾊﾟｰﾎﾟｯﾄ1冊(約30×60cm､使用土壌約1.5～4ﾘｯﾄﾙ)当り0.5ﾘｯﾄﾙ	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾓﾍﾞﾝﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｽﾋﾟﾛﾃﾄﾗﾏﾄ水和剤	23		2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
ｱﾌﾞﾗﾑｼ類	ｱｸﾀﾗ顆粒水溶剤	ﾁｱﾒﾄｷｻﾑ水溶剤	4A		100倍	ｾﾙ成型育苗ﾄﾚｲ1箱またはﾍﾟｰﾊﾟｰﾎﾟｯﾄ1冊(30×60cm･使用土壌約3～4ﾘｯﾄﾙ)当り0.5ﾘｯﾄﾙ	育苗期後半	灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
					2000～3000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾍﾞﾈﾋﾞｱOD	ｼｱﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ水和剤	28		2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾍﾞﾘﾏｰｸSC	ｼｱﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ水和剤	28		400倍	ｾﾙ成型育苗ﾄﾚｲ1箱またはﾍﾟｰﾊﾟｰﾎﾟｯﾄ1冊(約30×60cm､使用土壌約1.5～4ﾘｯﾄﾙ)当り0.5ﾘｯﾄﾙ	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾓｽﾋﾟﾗﾝ粒剤	ｱｾﾀﾐﾌﾟﾘﾄﾞ粒剤	4A		0.5～1g/株		定植前日～定植当日	株元散布	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
					1～2g/株		定植時	株元散布	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
					1g/株		定植時	植穴土壌混和	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾓﾍﾞﾝﾄﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｽﾋﾟﾛﾃﾄﾗﾏﾄ水和剤	23		2000～4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
ｳﾜﾊﾞ類	ﾍﾞﾈﾋﾞｱOD	ｼｱﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ水和剤	28		2000～4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
ｵｵﾀﾊﾞｺｶﾞ	ｱﾆｷ乳剤	ﾚﾋﾟﾒｸﾁﾝ乳剤	6		1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾌﾟﾚｵﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾋﾟﾘﾀﾞﾘﾙ水和剤	UN		1000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾍﾞﾈﾋﾞｱOD	ｼｱﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ水和剤	28		2000～4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
ｺﾅｶﾞ	ｱﾀﾌﾞﾛﾝ乳剤	ｸﾛﾙﾌﾙｱｽﾞﾛﾝ乳剤	15		2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	4回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｱﾆｷ乳剤	ﾚﾋﾟﾒｸﾁﾝ乳剤	6		1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｱﾌｧｰﾑｴｸｾﾗ顆粒水和剤	ｴﾏﾒｸﾁﾝ安息香酸塩･ﾙﾌｪﾇﾛﾝ水和剤	15,6		1000～1500倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｶｽｹｰﾄﾞ乳剤	ﾌﾙﾌｪﾉｸｽﾛﾝ乳剤	15		16～24倍	0.8～1.6ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	無人航空機による散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
					2000～4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｸﾞﾚｰｼｱ乳剤	ﾌﾙｷｻﾒﾀﾐﾄﾞ乳剤	30		2000～3000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｺﾃﾂﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｸﾛﾙﾌｪﾅﾋﾟﾙ水和剤	13	劇	2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｼﾞｭﾘﾎﾞﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｸﾛﾗﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ･ﾁｱﾒﾄｷｻﾑ水和剤	28,4A		1000倍	苗地床1㎡当り2ﾘｯﾄﾙ	は種時～育苗期後半	灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
					200倍	ｾﾙ成型育苗ﾄﾚｲ1箱またはﾍﾟｰﾊﾟｰﾎﾟｯﾄ1冊(約30×60cm､使用土壌約1.5～4ﾘｯﾄﾙ)当り0.5ﾘｯﾄﾙ	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
					4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｽﾋﾟﾉｴｰｽ顆粒水和剤	ｽﾋﾟﾉｻﾄﾞ水和剤	5		2500～5000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｾﾞﾝﾀｰﾘ顆粒水和剤	BT水和剤	11(A)		1000～2000倍	100～300L/10a	発生初期 但し、収穫前日まで	散布	-	ｷｬﾍﾞﾂ

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名
ｺﾅｶﾞ	ﾄｱﾛｰ水和剤CT	BT水和剤	11A		1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	発生初期 但し収穫前日まで	散布	-	野菜類(ﾊﾟｾﾘ、えごま(葉)を除く)
	ﾄｸﾁｵﾝ乳剤	ﾌﾟﾛﾁｵﾎｽ乳剤	1B		1000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫21日前まで	散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾄﾚﾎﾞﾝ乳剤	ｴﾄﾌｪﾝﾌﾟﾛｯｸｽ乳剤	3A		1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾉｰﾓﾙﾄ乳剤	ﾃﾌﾙﾍﾞﾝｽﾞﾛﾝ乳剤	15		16倍	1.6ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	無人航空機による散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
					2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾊﾟﾀﾞﾝSG水溶剤	ｶﾙﾀｯﾌﾟ水溶剤	14	劇	1500倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫14日前まで	散布	4回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾌﾟﾚﾊﾞｿﾝﾌﾛｱﾌﾞﾙ5	ｸﾛﾗﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ水和剤	28		100倍	ｾﾙ成型育苗ﾄﾚｲ1箱またはﾍﾟｰﾊﾟｰﾎﾟｯﾄ1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4ﾘｯﾄﾙ)当り0.5ﾘｯﾄﾙ	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
					2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
					500倍	苗地床1㎡当り2ﾘｯﾄﾙ	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾍﾞﾈﾋﾞｱOD	ｼｱﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ水和剤	28		2000～4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾓｽﾋﾟﾗﾝ粒剤	ｱｾﾀﾐﾌﾟﾘﾄﾞ粒剤	4A		0.5～1g/株		定植前日～定植当日	株元散布	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
					1～2g/株		定植時	植穴土壌混和	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
ﾈｷﾘﾑｼ類	ｶﾙﾎｽ粉剤	ｲｿｷｻﾁｵﾝ粉剤	1B		6kg/10a		は種時又は植付時	土壌表面散布土壌混和処理	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾀﾞｲｱｼﾞﾉﾝ粒剤3	ﾀﾞｲｱｼﾞﾉﾝ粒剤	1B		6～9kg/10a		収穫30日前まで	土壌混和	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾃﾞﾅﾎﾟﾝ5%ﾍﾞｲﾄ	NAC粒剤	1A		3～6kg/10a		収穫14日前まで	株元散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾈｷﾘｴｰｽK	ｲｿｷｻﾁｵﾝ粒剤	1B		3kg/10a		は種時又は定植時	土壌表面株元処理	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
ﾊｲﾏﾀﾞﾗﾉﾒｲｶﾞ	ｱﾌｧｰﾑｴｸｾﾗ顆粒水和剤	ｴﾏﾒｸﾁﾝ安息香酸塩・ﾙﾌｪﾇﾛﾝ水和剤	15,6		1000～1500倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｴﾙｻﾝ乳剤	PAP乳剤	1B	劇	1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫14日前まで	散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｼﾞｭﾘﾎﾞﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｸﾛﾗﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ・ﾁｱﾒﾄｷｻﾑ水和剤	28,4A		1000倍	苗地床1㎡当り2ﾘｯﾄﾙ	は種時～育苗期後半	灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
					200倍	ｾﾙ成型育苗ﾄﾚｲ1箱またはﾍﾟｰﾊﾟｰﾎﾟｯﾄ1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4ﾘｯﾄﾙ)当り0.5ﾘｯﾄﾙ	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
					4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾍﾞﾈﾋﾞｱOD	ｼｱﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ水和剤	28		2000～4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾏﾄﾘｯｸﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｸﾛﾏﾌｪﾉｼﾞﾄﾞ水和剤	18		2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	4回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
ﾊｽﾓﾝﾖﾄｳ	ｱｸｾﾙﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾒﾀﾌﾙﾐｿﾞﾝ水和剤	22B		1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｱﾆｷ乳剤	ﾚﾋﾟﾒｸﾁﾝ乳剤	6		1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｺﾃﾂﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｸﾛﾙﾌｪﾅﾋﾟﾙ水和剤	13	劇	2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾃﾞｨｱﾅSC	ｽﾋﾟﾈﾄﾗﾑ水和剤	5		2500～5000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾊｸｻｯﾌﾟ水和剤	ﾌｪﾝﾊﾞﾚﾚｰﾄ・ﾏﾗｿﾝ水和剤	1B,3A	劇	1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾌｪﾆｯｸｽ顆粒水和剤	ﾌﾙﾍﾞﾝｼﾞｱﾐﾄﾞ水和剤	28		2000～4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾌﾟﾚｵﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ﾋﾟﾘﾀﾞﾘﾙ水和剤	UN		1000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾌﾞﾛﾌﾚｱSC	ﾌﾞﾛﾌﾗﾆﾘﾄﾞ水和剤	30		2000～4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾍﾞﾈﾋﾞｱOD	ｼｱﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ水和剤	28		2000～4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾍﾞﾘﾏｰｸSC	ｼｱﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ水和剤	28		400倍	ｾﾙ成型育苗ﾄﾚｲ1箱またはﾍﾟｰﾊﾟｰﾎﾟｯﾄ1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4ﾘｯﾄﾙ)当り0.5ﾘｯﾄﾙ	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾏｯﾁ乳剤	ﾙﾌｪﾇﾛﾝ乳剤	15		3000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾗﾝﾈｰﾄ45DF	ﾒｿﾐﾙ水和剤	1A	劇	1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫14日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ

病害虫名	薬剤名	農薬の種類	RAC	毒劇	使用濃度	使用量	使用時期	使用方法	使用回数	作物名
ﾖﾄｳﾑｼ	ｱﾌｧｰﾑｴｸｾﾗ顆粒水和剤	ｴﾏﾒｸﾁﾝ安息香酸塩・ﾙﾌｪﾇﾛﾝ水和剤	15,6		1000～1500倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫7日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｵﾙﾄﾗﾝ水和剤	ｱｾﾌｪｰﾄ水和剤	1B		1000～1500倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫30日前まで	散布	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｵﾙﾄﾗﾝ粒剤	ｱｾﾌｪｰﾄ粒剤	1B		3～6kg/10a(1～2g/株)		定植時	植穴処理	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｺﾃﾂﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｸﾛﾙﾌｪﾅﾋﾟﾙ水和剤	13	劇	2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	2回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｼﾞｪｲｴｰｽ水溶剤	ｱｾﾌｪｰﾄ水溶剤	1B		1000～1500倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫30日前まで	散布	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｼﾞｪｲｴｰｽ粒剤	ｱｾﾌｪｰﾄ粒剤	1B		3～6kg/10a(1～2g/株)		定植時	植穴処理	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｼﾞｭﾘﾎﾞﾌﾛｱﾌﾞﾙ	ｸﾛﾗﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ・ﾁｱﾒﾄｷｻﾑ水和剤	28,4A		1000倍	苗地床1㎡当り2ﾘｯﾄﾙ	は種時～育苗期後半	灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
					200倍	ｾﾙ成型育苗ﾄﾚｲ1箱またはﾍﾟｰﾊﾟｰﾎﾟｯﾄ1冊(約30×60cm、使用土壌約1.5～4ﾘｯﾄﾙ)当り0.5ﾘｯﾄﾙ	育苗期後半～定植当日	灌注	1回	ｷｬﾍﾞﾂ
					4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｽﾋﾟﾉｴｰｽ顆粒水和剤	ｽﾋﾟﾉｻﾄﾞ水和剤	5		2500～5000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ｾﾞﾝﾀｰﾘ顆粒水和剤	BT水和剤	11(A)		1000～2000倍	100～300L/10a	発生初期 但し、収穫前日まで	散布	-	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾄﾚﾎﾞﾝ乳剤	ｴﾄﾌｪﾝﾌﾟﾛｯｸｽ乳剤	3A		1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫3日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾊｸｻｯﾌﾞ水和剤	ﾌｪﾝﾊﾞﾚﾚｰﾄ・ﾏﾗｿﾝ水和剤	1B,3A	劇	1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	5回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾌｪﾆｯｸｽ顆粒水和剤	ﾌﾙﾍﾞﾝｼﾞｱﾐﾄﾞ水和剤	28		2000～4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾍﾞﾈﾋﾞｱOD	ｼｱﾝﾄﾗﾆﾘﾌﾟﾛｰﾙ水和剤	28		2000～4000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫前日まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ
	ﾗﾝﾈｰﾄ45DF	ﾒｿﾐﾙ水和剤	1A	劇	1000～2000倍	100～300ﾘｯﾄﾙ/10a	収穫14日前まで	散布	3回以内	ｷｬﾍﾞﾂ

キャベツ コナガ防除対策

防除のポイント

1）育苗時または定植時に薬剤処理を行い、初期防除を徹底する。
2）老齢幼虫や蛹では薬剤の効果が劣るため、早期発見に努め若齢幼虫期に防除を行う。
3）幼虫は葉の裏に生息するので、葉の裏まで薬液がかかるように散布する。
4）薬剤抵抗性が発達しやすいので同一系統の薬剤の連用は避け、系統をかえてローテーション散布を行う。

コナガに対する薬剤感受性　（2015 年、2018 年病害虫防除室調査）
〇低（ほとんどの地域で防除効果 50%以下）…有機リン系、カーバメート系
〇地域によって変動するもの…ジアミド系
〇高（ほとんどの地域で防除効果 80%以上）…ピリダリル、ピレスロイド系

※抵抗性の発達程度は地域により差があるため、効果が不十分であれば、使用を避ける。
（散布２～５日後に幼虫が多数生息している場合は、抵抗性が発達した可能性が高い）

5）性フェロモンでの防除も有効である（→フェロモン剤使用方法を参照）。
6）収穫残さで増殖するため、できるかぎり早く処分する。
7）圃場周辺に自生しているアブラナ科雑草は、本虫の発生源となるため、こまめな除草を心がける。

【参考】キャベツのコナガ防除薬剤一覧

IRAC コード	農薬名	使用時期	コナガ	アブラムシ類	アオムシ	ハスモンヨトウ	ヨトウムシ	タマナギンウワバ	ハイマダラノメイガ	オオタバコガ
1 A	ランネート45DF	収穫14日前まで	○	○	○	○	○	○		
1B	オルトラン粒剤、ジェイエース粒剤	定植時	○	○	○		○			
	オルトラン水和剤、ジェイエース水和剤	収穫30日前まで	○	○	○	○	○	○		
	トクチオン乳剤	収穫21日前まで	○	○	○	○	○	○ウワバ類		
	エルサン乳剤	収穫14日前まで	○	○	○	○	○		○	
3 A	トレボン乳剤	収穫3日前まで	○	○	○		○			
4 A	モスピラン粒剤	定植前日～定植当日	○	○	○	○			○	
5	スピノエース顆粒水和剤	収穫3日前まで	○		○		○	○	○	
	ディアナSC	収穫前日まで	○		○	○	○	○ウワバ類	○	○
6	アニキ乳剤	収穫3日前まで	○		○	○		○ウワバ類	○	○
11A	ゼンターリ顆粒水和剤	発生初期（収穫前日まで）	○		○	○	○			○
	トアロー水和剤CT	発生初期（収穫前日まで）	○		○		○			
13	コテツフロアブル	収穫前日まで	○		○	○	○	○	○	○
14	パダンSG水溶剤	収穫14日前まで	○	○	○				○	
15	ノーモルト乳剤	収穫7日前まで	○		○	○	○	○		
	アタブロン乳剤	収穫7日前まで	○		○	○	○	○	○	
	マッチ乳剤	収穫7日前まで	○		○	○	○		○	
	カスケード乳剤	収穫7日前まで	○		○	○	○	○	○	○
22B	アクセルフロアブル	収穫前日まで	○		○	○	○	○ウワバ類	○	○
23	モベントフロアブル	収穫7日前まで	○	○	○					
28	ベネビアOD	収穫前日まで	○	○	○	○	○	○ウワバ類	○	○
	プレバソン粒剤	育苗期後半～定植当日	○		○				○	
	プレバソンフロアブル5	育苗期後半～定植当日	○		○	○	○	○ウワバ類	○	○
	ベリマークSC	育苗期後半～定植当日	○	○	○	○	○	○ウワバ類	○	
	フェニックス顆粒水和剤	収穫前日まで	○		○	○	○	○ウワバ類	○	○
30	グレーシア乳剤	収穫7日前まで	○		○	○	○	○ウワバ類	○	○
UN	プレオフロアブル	収穫7日前まで	○		○	○	○	○ウワバ類	○	○
3A,1B	ハクサップ水和剤	収穫前日まで	○	○	○	○	○	○		○
6,15	アファームエクセラ顆粒水和剤	収穫7日前まで	○		○	○	○	○	○	
28, 4A	ジュリボフォロアブル	は種時～育苗期後半	○	○	○	○	○		○	
		育苗期後半～定植当日	○	○	○	○	○		○	
		収穫3日前まで	○	○	○	○	○		○	○

※農薬の使用にあたっては、必ず使用濃度、使用量、使用回数等を確認する。